

2027年度採用分 特別研究員（RPD）の申請について

（大阪大学人文学研究科 言語文化学専攻、人文学専攻、芸術学専攻、日本学専攻（基盤））

I. 申請資格

次の（1）～（3）全てを満たす者。

（1）2027年4月1日現在、博士の学位を取得している者（申請時においては、見込みでも可）

（2）次のいずれかに該当する者。

- ① 2026年4月1日時点で小学生以下を養育しており、その子の出産・育児のため、2013年10月1日から2026年3月31日の間に6週間以上研究活動を中断した者。
- ② 出産又は疾病や障がいのある子を養育したため、2015年4月1日から2026年3月31日の間に6週間以上研究活動を中断した者。
- ③ ①、②のいずれにも当てはまらず、2026年4月2日以降申請期限までに子を出産し（予定も可）（配偶者の出産も可）、その子の出産・育児のため、2025年10月1日から2027年3月31日の間に6週間以上研究活動を中断した、または中断する予定の者。

採用内定後の諸手続において、出産・育児の事由を証明する書類として下記書類を提出。

- ①の場合・・・住民票（マイナンバー記載のないもの）又は戸籍謄本（抄本）（申請者と子、それぞれの氏名と生年月日が記載された証明書類）の原本
- ②の場合・・・①の場合に加え、診断書等の書類
- ③の場合・・・①の場合に加え、母子手帳等の出産予定日が分かる書類

（3）申請時に、日本国籍を持つ者、又は日本に永住を許可されている外国人。

※ 上記要件を満たしていれば、年齢・性別は問いません。

※ 令和9年度（2027年度）採用分特別研究員PDへの申請は妨げません。PDとRPDの併願は可能ですが、受付期間がそれぞれ異なりますので注意してください。

II. 申請に関する留意事項

1. 申請手続きを行う機関・・・採用時の受入研究機関を通じて行います。
2. RPD申請者は、事前に、採用後の受入環境（研究スペース、設備、文献等）が整っていることを受入研究者へ必ず確認してください。

III. 電子申請システムに関する留意事項

以下のURLより申請者登録を行ってください。

<https://forms.office.com/r/yYhY0X8D7s>

- ・ 受入部局を本研究科として申請する場合は、過去のID発行の有無に関わらずFormsにより申請してください。事前に申請者登録が無い場合、申請書類の提出があっても申請を受付けません。
- ・ ID、パスワードの発行または再発行が必要な方は、申請から1週間以内を目途に人事係からご連絡します。1週間経過しても連絡がない場合は、人事係までご連絡ください。

- 電子申請システムの ID・パスワード発行は現時点でも可能ですが、申請者が電子申請システム上で申請書新規作成ができるようになるのは、2026 年 3 月中旬頃の予定です。開始日は、日本学術振興会ホームページ上 (<https://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html>) の新着情報を確認してください。
- 申請者登録期限は設けておりませんが、申請書提出期限との兼ね合いにより、余裕をもって Forms 入力をお願いいたします。

科研費「特別研究員奨励費」の申請について、特別研究員申請と同時に行います。同システムより申請しますのでご注意ください。

IV. 申請書等の作成に関する留意事項

事前チェック提出期限	4 月 13 日 (月) 正午
事前チェック内容回答時期 (目安)	4 月 17 日 (金)
最終提出期限 ※「評価書」を含むすべての申請書類を電子申請システム上で提出完了すること	4 月 21 日 (火) 正午

- 申請書等の作成にあたっては、必ず「令和 9 年度 (2027 年度) 採用分特別研究員申請書作成要領」及び電子申請システムの「申請者向け操作手引 (特別研究員用)」を熟読してください。
作成要領 URL https://www.jsps.go.jp/j-pd/rpd_sin.html
操作手引 URL <http://www-shinsei.jsps.go.jp/topyousei/download-yo.html>
- 事前チェックについて 【提出期限 4 月 13 日 (月) 正午】 ※全員要提出
事務部等による事前チェックを行うため、期限までに以下の要領でメールにて提出してください。提出書類は、電子申請システムへ登録後に同システムより PDF を出力してご用意ください。なお、「評価書」の内容は確認しないためこの時点で「評価書」は作成されていなくても結構です。4 月 17 日 (金) までにチェック内容を人事係、経理係よりメールで回答します。(2.5 専攻は研究推進室からのチェック内容回答もあります。) 各係等からの連絡のタイミングが異なりますので、ご注意ください。

メール件名：【2027 年度特別研究員事前チェック提出】申請種別_氏名
(例：【2027 年度特別研究員事前チェック提出】DC2_豊中花子)

提出書類 : 申請書類 4 点

- ・申請者情報
 - ・申請内容ファイル
 - ・研究経費とその必要性
 - ・研究費の応募・受入等の状況
- } この 2 つをまとめて「奨励費応募調書」という

提出先 : 人事係 jinbun-jinji@office.osaka-u.ac.jp

★ システムによる自動処理を行いますので、メール件名に誤りが無いよう十分ご注意ください。

3. 「評価書」の作成について

申請者は、評価者が「評価書」入力の間を十分に確保できるよう、電子申請システムから早めに評価書作成依頼を行ってください。評価者は、申請者の申請書情報及び申請内容ファイルを電子申請システムから閲覧することはできません。必要に応じて、申請者自身の申請書情報や申請内容ファイルの評価者へ提供するようにしてください。

RPD 申請の評価者 2 名は、採用後の受入研究者と申請者の研究をよく理解している研究者です。それぞれの入力様式が異なるためご注意ください。

4. 電子申請システム上で申請書類提出 【提出期限 4月21日(火)正午】

2.のチェック回答内容により修正等を行い、期限日時までに電子申請システム上で申請書類一式（「評価書」を含む）を提出完了の状態にしてください。提出後、電子申請システム「申請者管理画面」の「登録内容確認」欄から一括ダウンロードした PDF で最新かどうか必ずご確認ください。提出後の申請書情報のうち、評価書に影響を与える部分を修正・再提出した場合は、評価者が電子申請システム上で評価書を再提出する必要があるためご注意ください。

提出後は原則として申請書の修正はできません。

5. 研究企画課による最終チェック

大阪大学から日本学術振興会へ最終提出を行う前に、大学本部・研究企画課による申請書の最終チェックがあります。人事係から申請者宛てに、研究企画課の最終チェック結果を伝えるので、指摘部分は必ず修正を行ってください。この時、指摘事項以外に申請者が希望する部分の修正も可能ですが、修正後の再チェックは一切行わないため、申請者本人の責任で判断してください。

6. 大阪大学から日本学術振興会へ申請書提出

申請者は、学振最終提出締切である 5 月 11 日（月）17：00 までは、万一に備えて電話もしくはメールで、大学と確実に連絡が取れるようにしておいてください。

その他申請書に関する注意点

- 申請者の在籍課程、専攻名、休学等の学籍上の情報について不明なことがあれば、在籍（出身）大学の教務担当部署に必ず申請者本人が確認してください（申請者の認識と学籍上の記録が異なることがあります）。申請者の申請内容に誤りが発覚した場合、採用内定後であっても、採用が取り消されることがあります。
- 審査委員は、紙媒体の申請書又は電子媒体の申請書のいずれか（又は両方）を用いて審査します。紙媒体で審査される場合はモノクロ印刷のため、印刷した際、内容が不鮮明とならないよう留意してください。電子媒体で審査される場合は、「研究者養成事業電子申請システム」にアップロードされた PDF をそのまま用います（カラー表示の PDF データをアップロードした場合は、カラー表示のまま審査されます）。また、申請内容ファイルの PDF 化及びアップロードは操作手引きの手順に従って行ってください。推奨手順によらない方法で PDF 化した場合は申請書が正常に出力されないことがあります。
- 特別研究員奨励費には必ず応募ください。応募しない場合はその理由（研究費をどのように賄う計画であるか）を詳細に問われます。科研費の使用予定が不明、記入方法が分からない、等の理

由で応募しないことは認められません。

V. その他

1. 本研究科を受入部局として RPD に採用された場合、出張の旅費計算の起点が大阪大学豊中キャンパスになること、物品購入や旅費申請の手続きで定期的に来学の必要があることなどをあらかじめご了承ください。申請願います。

〔本件担当〕

大阪大学人文学研究科人事係

〒560-0043 豊中市待兼山町 1-8

TEL: 06-6850-5853 (直通)

Email: jinbun-jinji@office.osaka-u.ac.jp